**平和統一運動次世代リーダー育成のための**

**「私から始まる平和統一大賞」青年スピーチ部門及びエッセイ応募原稿フォーマット**

**■「私から始まる平和統一大賞」とは**

　朝鮮戦争によって分断された朝鮮半島と在日コリアン。先人たちが夢にまで見た「統一」はいつ来るのでしょうか？　最近の国家情勢で考えると問題があまりにも大きく見えて、何から手を付けて良いのか、わからなくなってしまうことはありませんか。しかし、皆さんが「心の壁」を乗り越えた小さな体験が、何かしら在日同胞の和合に役に立った事はなかったでしょうか？

　’為に生きる’神様主義の真の愛を根本精神として国籍と思想、組織を超越して、国内外の韓民族の和合と統一の実現を目指す平和統一聯合は、この度、皆様の「心の壁」を乗り越えた経験を、同世代や後に続いていく世代の力とするために、創設20周年記念企画としてこの賞を創設いたしました。

|  |  |
| --- | --- |
| 名称 | 「私から始まる平和統一大賞」青年スピーチ部門、会員及び一般部門　エッセイ募集 |
| 募集テーマ | 「私の心の壁を越えて始まった平和統一の経験」・自分の置かれている環境でぶつかった「心の壁」、なぜそれが「壁」であったか、どのようにして乗り越えたか、そのきっかけや周りからの言葉、勉強になったと思う自分の経験、そしてそれが在日同胞の和合、朝鮮半島の平和統一にどのように発展していく可能性があるかをスピーチ、または記述。 |
| 応募条件 | 平和統一聯合に所属している会員、担当者。または左記から紹介を受けた方。 |
| 募集期間 | 青年スピーチ部門：2024年６月16日（日）まで地方予選会員及び一般部門　エッセイ募集：2024年４月１日（月）～2024年６月17日（月） |
| スピーチ原稿規程 | 【青年スピーチ部門】　５分以上７分以内（制限時間を超過した場合は減点）。※パワーポイント使用可。【会員及び一般部門　エッセイ募集】800字以上3000字以内、１人１点。※両部門とも主となる言語を日本語で行うこと。部分的に韓国・朝鮮語、または他国の言語を使用しても良いが、日本語の意味を付け加えること。 |
| 応募方法 | Wordファイルのまま、応募フォームよりご応募ください。※ 青年スピーチ部門に応募の方も、同様に原稿を提出してください。 郵送、FAXでのご応募はご遠慮いただいております。 |
| 発表 | 2024年6月下旬　ホームページにて公開入賞者には、メールまたはお電話にて直接ご連絡をさしあげます。青年スピーチ部門の大賞受賞者は、７月４日東京都内の記念行事でスピーチします。その交通費は本部負担。 |

**題名：　「横手から平和統一」**

**お名前：　　尹　亨碩**

(下記より本文をご記入ください)

私が　韓国の釜山から雪国秋田県横手市に　移り住んで　もう　２９年が過ぎてる。日本語も　ひとつ　わからないまま　家内の家に　来て住むように　なった。８８年に結婚して　一番目の娘が生まれて初めて　横手に挨拶に来た時　家内のおばあちゃんと　両親の　3人暮らしを゙見て　なんか　淋しい感じがしたので　一緒に住んて見ようと　９５年１月に　横手に来るように　なったのだ。さすが雪国の１月は　全てが　雪で覆い被さった　白い世界であった。雪の中に埋まって生活する様な状態だ。まず　義父さんと　一緒に　屋根の雪下ろしから　雪国の生活が　始まった。　　　　　　　少し時間が　過ぎてから　横手という漢字の意味が　わかるようになった。横の手、、うん、、なんか　人と人が手を繋ぐようなイメージが浮んで世界平和は横手からだと　考えるようになったのだ。雪国で何年が過ぎ　いろんな方々と知り合うようになり、仕事も頑張るようになった。ある時　知り合いの方から連絡が来た。ほらふき大会に　出て見ないかと　誘いが有った。韓国のキムチを世界に広げるとかの　話しををしたら　良いじゃないかとの事、、でも　キムチはもう　世界で食べてるように　成ってる時代だから　別の話しを準備しますと　言って　ほらふき大会に参加する　ようになった。前から　思っていた　世界の平和は横手からを話ししたかった。それで準備した　内容を心ある方と共有出来たらと思い、書いてみみる事にした。

皆さん　アンニョンハセヨ。こんにちは、グットエプタヌン、ボンジュル、ニーハオ、今世界をまわりながら　世界平和を叫んでいる　横手のユンサマ　ユン・ヒョンソクと申し上げます。どうぞ　よろしくお願いします。日本が好き、秋田が好き、雪国横手が大好きです。横手に来て　もう二十数年、秋田ベンが日本語たと　思って　一緒懸命に勉強したべ。今日はこんな　素晴らしい大会に私を招待して　くださり　本当にありがとうございます。日本と韓国は　昔から仲がわるかったそうですが　それは政治家達の問題で　私達には何も関係ないと思っています。私も日本に来て　二十数年になりますが　韓国人だからて　誰一人にも　悪い事を聞いた事無いです。いつも　周りの方々に優しくしてもっらて　感謝しています。世界平和は政治家達たけでは　ぜったい無理です。あの人達は自分の人気の為、給料の゙為仕事するたけです。もちろん　そうじゃない方もいるでしょう。国連の゙人達も　そうです、皆　自分の゙國の゙利益だけを目的にしています。　　　　　本当の世界平和は私達が成していけば良いと　おもいますね。それで私は横手に住むように成ってから　ずっと考えました。横手からなら　絶対に世界平和を広げて行けると思っています。雪国横手、白い雪も平和の色です。もちろん　横手の地名も平和の一歩象徴します。皆さんが手を横にして隣の人と手を繋いで行けば平和の和が広がるのです。さーまずは　ここに集まった皆さんが横手にして　世界平和を作って行きましょう。それで隣の町、隣の県、次は隣の国々まで手を繋いで行けば必ず世界平和は　成さる事でしょう。その為に先ず　私達が横手にして　隣の人の手を握って　平和の種を蒔いて行きましょう。では隣の人々と手を握って叫んでみましょう。横手から平和を、横手から平和を、横手から平和を、、、ありがとうこざいました。これで必ず世界は平和になる事でしょう。　　　　　そして
時間が過ぎて　世界は平和になりました。それで世界の人々は平和の聖地として横手に来るようになり　横手はますます発展して　世界の横手になりましたた。

こんな感じのほら吹きかな、、でも　それが本当に現実になるように　頑張って生きたい。
横手で韓国文化の輪は広がっている。